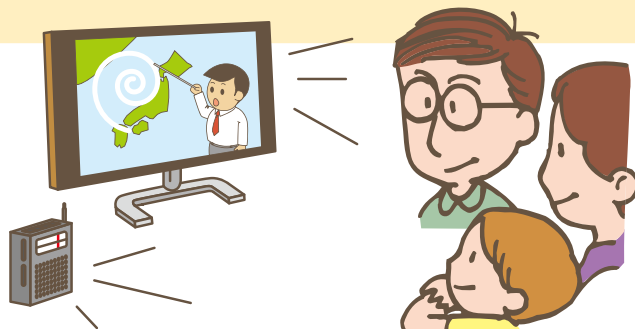


避難時の心得

- 大雨洪水警報、土砂災害警戒情報等が出されたら、避難できる準備をしましょう。
- 正確な情報収集を行い、危険と感じたら、自主避難を行いましょう。
- 動きやすい服装で、荷物はリュックに入れて、2人以上で避難をしましょう。
- 障害がある方、介護が必要な方、お年寄り、子ども、妊婦さんを優先に、地域で協力して、避難をしましょう。

大雨情報をキャッチしたら、
わが家で安全対策を
始めましょう。



気象予報の種類と発表基準

種 類	基 準
特 別 警 報	大雨 台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により、大雨になると予想される場合。 ※「数十年に一度」とは、現段階で50年に一度の値と考えられております。
	大雪 数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合。
	暴風 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により、暴風が吹くと予想される場合。
	暴風雪 数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により、雪を伴う暴風が吹くと予想される場合。
	地震 震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合。
警 報	大雨 大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき。対象となる重大な災害は、浸水災害や土砂災害など。(雨量基準：1時間雨量60mm以上)
	洪水 大雨、長雨、融雪などにより、河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき。対象となる重大な災害は、河川が増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害など。(雨量基準：1時間雨量60mm以上)
	大雪 大雪により、重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき。(12時間降雪の深さ20cm以上)
	暴風 暴風により、重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき。(平均風速：17m/ s 以上)
	暴風雪 雪を伴う暴風により、重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき。(平均風速：17m/ s 以上、雪を伴う)
	地震 震度5弱以上の大きさの地震動が予想される場合。
土 砂 災 害 警 戒 情 報	降雨による土砂災害の危険が高まったときに町長が避難勧告等を発令する際の判断や、自主避難の参考となるよう、県と気象庁が共同で発表する防災情報。 具体的には、2時間先までの予想雨量から求めた60分積算雨量と土壌雨量指数の関数曲線値が、土砂災害発生危険基準線を超えると予測した場合。
記録的短時間 大 雨 情 報	県内で数年に一度程度しか発生しないような激しい短時間の大雨を、観測又は解析した場合。(雨量基準：1時間雨量100mm以上)